



青木 一憲

AOKI KAZUNORI

1978年 柏崎市出身
2001年 株式会社アオキ住建入社
2012年 アオキ住建住宅事業部『AT HOME LABO上越』を立ちあげ代表となる
2019年 AT HOME LABO柏崎の営業を開始

今年4月、柏崎市松美に『AT HOME LABO 柏崎』が事業を開始した。地域の方々にはオープンから連日お客さんが行列を作るほどの人気となっている『ナチュラルペーカーリーしましま』でおなじみのエリアである。

AT HOME LABO柏崎は、アオキ住建の住宅事業部。7年前、上越市で事業を開始したAT HOME LABO上越に続き、2か所目の事業展開である。

この事業を立ちあげたのは三代目を引き継ぐ青木一憲さん。現在は、常務取締役としてアットホームラボの代表を務めている。

アオキ住建の倉庫として使っていたエリアはHATCH(ハッチ)と名付けられ、無垢の床、漆喰の塗り壁など体に優しい自然素材を使って建てられた『モデルハウス』と、住宅事業部事務所、ナチュラルペーカーリーしましま、カフェが併設された『AT HOME LABO』。倉庫をリノベーションしたオシャレなデザインが印象的だ。

アオキ住建の創業は明治33年。住宅資材の販売や建設業(リファイン柏崎)を営む。

大学で経営学を学んだ青木さんは卒業後、柏崎に戻り、アオキ住建に入社した。

経営というのは現場の人たちがどんな仕事をしているかを理解した上で初めて改善

や改革ができる。現場を理解し、人の気持ちができる。現場を理解し、人の気持ちがわかる経営者になることが祖父、父の教えと青木さん。「最初は現場でたくさん叱られながら、いろいろな技術や知識、人づきあい、現場とは何たるか、というのを教わりました」。

その後10年ほどは営業職として工務店、建設会社などの取引先を担当し、新規開拓などで売り上げを伸ばしてきた。そして2012年、青木さんは住宅事業に新規参入。まずは上越エリアに『AT HOME LABO上越』を立ちあげた。アークフロントと名付けた1310坪の上越社屋敷地には『モデルハウス』、事務所やショールーム、託児エリアを備えた『リビングスタジオ』、無添加の焼きたてパンを販売する『しましま』、子ども達が思い切り遊べる庭『グリーンテラス』、そして新しく『ふたば保育園』も手掛け、今後さらに新事業や建物が増えていく予定だという。

子育て世帯の家族の困りごとを解決したい、どうしたらお役に立てるかということを考えて地域に還元していこうというかたちが、この次世代型複合施設。「本気のおつきあいを本気のかたちで具現化していく、というのがポリシー」と前を向く青木さん。

次は生まれ育った柏崎での新規事業スタート。令和の始まりと共に、ここにも新しい風が吹くことを期待したい。



お問い合わせ

AT HOME LABO (アットホームラボ) 柏崎

柏崎市松美1-12-25 HATCH(ハッチ)内
TEL 0257-22-9262
<https://www.athomelabo.jp>